

テスト名	CASEC(Computerized Assessment System for English Communication)
1. 運営事業団体	基礎開発:公益財団法人 日本英語検定協会 現在の開発・運営:株式会社 教育測定研究所
2. テスト作成母体	株式会社教育測定研究所(旺文社グループ)
3. 主たる受験対象者	以下活用方法の対象となる者 <ul style="list-style-type: none"> ・大学、短大、高校での採用 ・新卒・中途採用時の採用試験 ・社内英語研修の効果測定ツール ・人事考課の一つの基準 ・社内留学、研修対象者の選抜試験
4. 目的/構成概念	日常生活・学校生活・ビジネスの場などに密着したシチュエーションを想定した上で以下4つの分野の能力を測定する。 <ul style="list-style-type: none"> ・語彙の知識: 実際によく使われる、語彙の知識 ・表現の知識: 会話の中で、実際によく使われる表現の知識及びその用法 ・リスニングでの大意把握: 会話やニュース・機内放送などを聞き、その内容の大意を理解する能力 ・具体情報の聞き取り能力: 会話などの多い情報の中から、コミュニケーションをはかる為の、または、内容理解のキーポイントとなる具体情報を聞き取る能力
5. テストの性質/項目数	<ul style="list-style-type: none"> ・空所補充(4肢択一) 16問 解答時間: 60秒 ・空所補充(4肢択一) 16問 解答時間: 90秒 ・リスニング(4肢択一) 17問 解答時間: 60秒 ・リスニング(ディクテーション: 書き取り) 11問 解答時間: 120秒
6. 採点基準	記載なし
7. 得点	<ul style="list-style-type: none"> ・空所補充16問: 250点 ・空所補充16問: 250点 ・リスニング17問: 250点 ・リスニング(ディクテーション: 書き取り) 11問: 250点
8. 評価・Feedback	CASECスコア結果の表示(PC上): セクションごとのスコア、トータルスコア、TOEIC(R)スコア目安、TOEFL(R)スコア目安、英検級目安、獲得スコアに合わせたアドバイス(語彙力・聴解力・読解力のそれぞれに対するコメント)が表示される。 ※TOEIC(R)スコア目安は、過去の受験者がCASEC受験時に任意で回答した受験者アンケートのうち、過去に取得したTOEIC(R)スコア(自己申告による)を集計し、その結果をもとに算出。目安と自己申告スコアのずれが100点以内となる人は、全体の72%程度。 ※英検級の「合格可能性」は、CASECのスコアごとに英検級を申告した人の各級の内訳を集計し、CASECの受験結果が同程度のレベルだった人の中で当該級以上の級を持っている人の割合を予想したもの。また、英検級目安は、「合格可能性」が50%以上である級のうち、最も高い級を表している。
9. 受験時間	平均約40分～50分
10. 受験者数	約12万人(2011年)
11. 受験料	3500円
12. ウェブサイト	http://casec.evidus.com/
13. その他(変化・特徴など)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の能力に合わせてテスト問題を変化させていく適応型のテストシステムである ・個人受験の場合はチケットの購入後、インターネット上で受験可能

* 中高生の時に複数回受験したが、1回の受験料も比較的安く、時間が短いので心理的な負担が少なく、気軽に受験できた印象がある。また試験が終了した瞬間に結果が表示されるため、試験中のモチベーションも上がり、結果を楽しみに問題に取り組むことができるのも利点と言える。(H.S. 2013.2.24現在)